

2019年
9月1日
第1号

Welcome
TOKYO 25th

第25回全国交流集会
現地・東京実行委員会
発行責任者 斉藤 邦彦

第25回全国交流集会

2020年
5月16日(土)13時
17日(日)12時まで
[ニューウェルシティ湯河原]
参加費:16,500円



住所 静岡県熱海市泉107
アクセス JR東海道線湯河原駅下車、
バス停2番乗り場不動滝行
奥湯河原行バスで10分、
理想郷下車。
タクシー5分
※ 無料シャトルバス運行
団体グループは要事前予約

〈部屋〉

和室8畳~10畳が基本

※ 全室禁煙です

〈アメニティ〉

- ランドタオル ○ボディソープ ○ドライヤー
- 温水洗剤 ○歯ブラシ ○歯磨き粉
- 石けん ○バスタオル ○浴衣
- × 髭剃り ○シャンプー ○リンス

湯河原で創る 100人の一歩

現地実行委員長 斉藤 邦彦



全国の仲間皆さん!

2020年5月、静岡県

2020年は、まなぶと社

私たちが現地実行委員会

熱海市湯河原で開催される
第25回全国交流集会の現地
実行委員会委員長に就任し
ました斉藤邦彦(東京プロッ
ク事務局長)と申します。
以後、宜しくお願いたしま
す。

2020年は、まなぶと社
青岡が生まれた「安保・三
池の闘い」から60年、そし
て、全協再建を目指す全国
は、資本家階級が意図す
るオリmppick・パリリ
ニppickの開催を打ち破
る全国交流集会になるよ
う、全国実行委員会と共
に東京プロックの総力を
挙げて準備をし、全国の
仲間皆さんを迎え入れ
られるよう今から準備を
進めて参ります。

2020年は、まなぶと社
青岡が生まれた「安保・三
池の闘い」から60年、そし
て、全協再建を目指す全国
は、資本家階級が意図す
るオリmppick・パリリ
ニppickの開催を打ち破
る全国交流集会になるよ
う、全国実行委員会と共
に東京プロックの総力を
挙げて準備をし、全国の
仲間皆さんを迎え入れ
られるよう今から準備を
進めて参ります。

2020年は、資本家階
級が経済復興と位置つけた
オリmppick・パリリンピッ
クに向けた動きを中心に、
東京周辺地域の交通規制や
外国人を含めた人の流れが
激しくなることが予想され
ています。

しかし、私たちにとって
な意義があります。

しかし、私たちにとって
な意義があります。

人に歴史あり

あれから40年
大学の夜間部で「まなぶ友の
会」を1975年3月に結成し
活動していました。8月に荒川
区職労の書記になつてほどなく
区役所友の会・地区協の役員
となり、(当時の)東京協議会
の運営委員に選出されました。
それで、東京協議会の役員
の方と知り合い、とりわけ東
部地区の先輩方とは親しくな
りました。

79年春頃から、東京を6分
割(現行の6県協)にする流れ
の中、東部地区選出の役員を
中心に、東京東部県協議会が
結成されました。その中心
中に、新しいメンバーとして京
成のYさんと(旧)労大のKさ
んがいました。

お一人には、僕は仕事・運動
で「更なる前進がしたい」と、
ワラにもすがる思いで、話をし
た思い出があります。それくら
いお二人には輝きがありました。
た。アドバースにおまけとして、
きついで指導もいただきました。
あれから、ちょうど丸40年、長
いおつき合いをさせてもらって
います。

東京東部協
荒川地域友の会 佐藤 正夫

おもてなし現地実行委員会体制

- 実行委員長 斉藤 邦彦 (東京県協連事務局長)
- 副実行委員長 東京各県協会長 (6名)
- 事務局 長 高井 豊治 (西部協県専従)
- 事務局次長 小泉 勝久 (南部協事務局長)
- 事務局 東京各県協事務局長 (5名)
- 東京ブロック選出全国役員 (2名)
- ◎ 機動班 : 奥山 信義、佐久間和俊、宮田 光市
- ◎ 寸劇班 小泉 勝久、斉藤 邦彦、槍崎 文雄
- ◎ 合唱班 福田 健二、田口 勝義、渡部 昌弘
- ◎ 編集班 芳賀 芳美、千葉愛一郎、島田 実

〔編集班〕 芳賀芳美
 ニュース、機関紙の任務は、①いち早く会員や組合員に内容を伝えること。②だけでなく、「なぜか」「どうしてか」にこだわった紙面づくりに努力したいです。一人でも多くの方を登場させ、皆さんの協力で編集・発行してゆきます。
 また、湯河原集会を通じて、後継者・担い手づくりに貢献し、また各県協や友の会ニュースづくりの一助になれば幸いと思います。

〔寸劇班〕

小泉勝久
 東京ブロックの文化交流「寸劇」スタッフが東京県協連で確認されました。シナリオ・役者の手配が決まっています。前回の題材は三池主婦会の歩みでした。今回は三池闘争後の三池資本の攻撃から仲間を支えていく労働者運動を捉えながらシナリオを作成中です。東京各県協にも役者、小道具のお願い致します。お仲間と会い、仲間と話し、仲間と学び合い、労働者思想を確立して、資本の合理化攻撃に負けない力、自らの手で社会を変える力を創つていく表現を「寸劇」で現したいと思えます。

〔機動班〕

奥山信義
 (一)数回の東京開催地は、都内では確保できず関東近隣の会場となっています。今回の会場はJR東京駅発から1時間40分を要する神奈川県湯河原市の温泉街の位置にあります。また、現地実行委員会として現地ホテル会場や立地条件をしっかりと把握している状況ではありません。

東京現地実行委員会から遠隔地なので、機動班に求められる役割分担が多くなるのではないかと思います。2020年東京オリンピック開催もあり、どのような影響があるかは定かではありません。全国からの参加者のみなさんが快適な、そして実り多い交流集会となるよう、しっかりと準備体制を整えたいと思えます。

〔合唱班〕

福田健二
 毎年のように課題曲の選び方に疑問が出ていた。主導するところが見えないのだ。高レベルの人の選曲だから、毎年のように練習に苦労してきた。せめて、言い出しつべは楽譜とテープを用意するべきだという声があった。

そこで今度は「良く知られている曲」としたい、という話をした。練習で苦労するより、歌う楽しさを重視したい、ということだ。そして「皆で歌う」、つまり、聞く側から歌う側へ前に出てくれる合唱団員を大幅に増やしたい、と思っている。

あの日 あの時

京成駅葛飾友の会
 南部 光春

全国交流集会も友の会運動の前進と共に発展し、来年は25回目の開催を迎えます。

私はこの数年、自身身の入院・手術・退院、妻の闘病看護などで不参加を余儀なくされていきます。

24年間よく頑張ってきたと思います。第24回の四国高知開催の報告は、『県協連ニュース』No.137で高原事務局長

来年の第25回は、東京ブロック担当で開催とのこと、第24回の成果と課題を再度読み、四国ブロックに負けないように準備したいものです。「闘い一生、学習一生」参加できるよう、現状に負けずに頑張つてゆきたいと思えます。東京ブロック各県協の団結を強めよう。